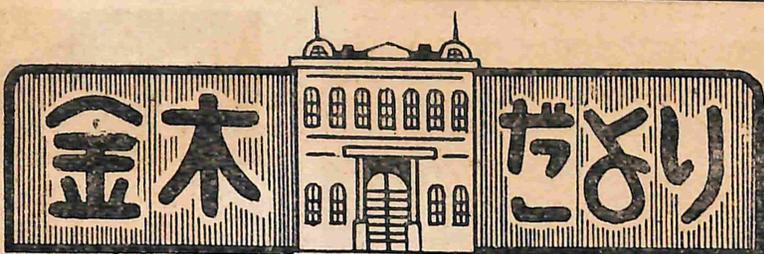


町内各校

卒業式の予定
昭和三十八年度の金木町小・中学校の卒業式はつきのとおり決まりました。
○三月十七日 金木中、嘉瀬中、喜良市中
○三月二十三日 金木小(大東ヶ丘分校)、川倉小、蒔田小、嘉瀬小、喜良市小

発行所 青森県 金木町役場 編集 企画 室 印刷 津島印刷所



金高の卒業式は 三月六日に

県立金木高等学校の卒業式は、三月六日午前十時半より、同校体育館で行なわれます。

同校の今年度の卒業生は男女合わせて四十五名。卒業生の進路は、大学進学二名、その他の学校進学四名、就職三十名、家庭従事九名の内訳になっています。就職は早くから三十名全員が決定になっているとのことです。

町議選

期待担う26議員きまると

投票率は九十三%

組織は三月上旬の見通し

注目の町議会議員の選挙は、二月一日行なわれましたが、投票・開票とも比較的順調に進み、町民の期待を担う新しい二十六名の議員の当選が決まりました。

一月二十五日告示され、三十一名が立候補した町議会議員選挙の投票は、二月一日午前七時から、町内五カ所の投票所で、いっせに行なわれました。開票は午後七時から、青年研修所で多数の町民が見守るうちに慎重に進められ、無効票の決定などで多少手間どりましたが、午後十一時過ぎ、浜田選挙長から最終結果が報告され、二十六名の新議員が誕生しました。

投票率は、前回三十五年の九十四%より少し下廻る九十二・八六%。投票率が意外にふるわなかったのは出稼ぎ者が多かったためと選挙管理委員会では見えています。現議員の任期が二月いっばいありますので、新議会の組織は三月上旬に行なわれる見通しです。

選挙管理委員会が発表した最終結果はつぎのとおりです。
当日有権者数 九、六四八
投票者数 八、九五九
棄権者数 六八九
投票率 九二・八六%

投票者数 八、九五九
棄権者数 六八九
投票率 九二・八六%
古川竹夫無現 四一・七九三
秋元正衛無現 三九・九二五
白川直義無現 三五・五〇〇
中谷 正無現 三三・一〇〇
伊藤 清慈無現 三二・九〇〇
木村不二男無現 三二・四一四
木村金利無現 三二・二七〇
花田 甚一無現 三二・〇五〇
泉谷 勝雄無現 三〇・五〇〇
三淵 森蔵無現 二九・六〇〇
今 与之助無現 二九・二〇〇

読書することによって、二月十日青年研修所で地域の教育、文化、産業の発展をはかろうと、県立図書館、県読書団体連絡協議会、町教育委員会が主催の市町村の各団体から約六十名ほどの人が集まり、横山館長は「人間をみがくためには、まず本を読むべきである」と力説し、各団体からの意見として、やはり、予算の少ないことが一番問題となりました。

この日、五所川原市以北の市町村の各団体から約六十名ほどの人が集まり、横山館長は「人間をみがくためには、まず本を読むべきである」と力説し、各団体からの意見として、やはり、予算の少ないことが一番問題となりました。

金木町教育委員会では、この集会をきっかけに、県立図書館の配本所設置の準備を進めることにし、とりあえず受け入れ体制を整えるために、町内の各団体に読書サークルの結成を呼びかけています。現在までに、当町で次の五つの読書サークルが結成されました。

○ささなみ(安田百合子十名)
○吾野グループ(加賀谷隆子十五名)
○パールグループ(福山初枝十五名)
○役員職員読書会(角田昭次十五名)

なお、今月中には、県立図書館から、冬期貸出しとして、二百冊の図書が教育委員会に到着する予定になっています。読書団体の結成や、本の貸出しのことについては、教育委員会が担当することになっていきます。

当選者の顔ぶれ

(写真はアイウエオ順)



野宮 雄造



秋元 武治



原田 一実



竹内 佐右門



木村 不二男



秋元 正衛



花田 甚一



田中 勇吉



工藤 源三郎



泉谷 勝雄



三上 政雄



外崎 惣五郎



古川 竹夫



伊藤 清慈



三淵 森蔵



中村 健司



今 与之助



内海 精蔵



米谷 甚九郎



中谷 正



沢田 茂



大橋 勇五郎



吉崎 正光



中村 本真



白川 直義



木村 金利

もつと本を読もう

読書研究会開く

読書することによって、二月十日青年研修所で地域の教育、文化、産業の発展をはかろうと、県立図書館、県読書団体連絡協議会、町教育委員会が主催の市町村の各団体から約六十名ほどの人が集まり、横山館長は「人間をみがくためには、まず本を読むべきである」と力説し、各団体からの意見として、やはり、予算の少ないことが一番問題となりました。

3月から寝具の貸付

公立金木病院で

金木病院では、3月からは完成する予定で、めから全病室(百九十一)に対して、西北五でははじめる。標準寝具は一病室につきマット一、敷布団一、掛け布団一、毛布一、枕一、敷き布三、枕カバー三と布正、週一回のほかに、週一回の消毒することになっています。料金は一日につき、国民健康保険の場合、世帯主十四円、家族の場合は二十三円になる見込みです。

知能検査

写真ニュース



写真(上)ハイ、それはイヌです。知能検査風景(下)キネも軽々とモチつきのもよう

モチつき

これはちよつと変わったモチつき風景。純日本風の行事で、子供たちを喜ばせようとするのが、喜良市保育所の母の会の特色だ。去る二月七日、喜良市保育所の母の会が、遊戯室で、モチつき大会を開いた。子供たちは、モチつきを楽しみ、お母さんたちも、モチつきを楽しんだ。お母さんたちは、モチつき大会を通じて、子供たちと一緒に、モチつきを楽しんだ。お母さんたちは、モチつき大会を通じて、子供たちと一緒に、モチつきを楽しんだ。



# 農業振興と基本構想

当時の農業委員 会長花田 一氏が会 長に就任 してから 約半年経 過しまし たが、こ の間にま とめた『 わが町の 農業振興 策』につ いての基 本構想を 紹介しま しょう。

## まず土地基盤の整備 政府政策の受入体制確立を

金木町農業委員長 花田 一

農業基本法が制定されてから三年目を迎え、新しい理念のもとに農業施策が進められ、本州北端の当津軽地方にも近代農業の新风が浸透し、数年前までは、二、三男対策に大重であつた農村が、今や人手不足を訴えるようになり、畜力もほしいに機械力に移行し、それらもトラクター、コンバイン、ヘリコプターなどが導入され、いわゆる大型農機にきりかえられている現況にあります。

このように、私たちの周囲には、現実の課題として好むと好まざるにかかわりなく、農業経営を近代化しなれば、自立経営も困難な情勢下になつてきているので、農家各人の努力によつて改善を進めていくことはもちろんです。地域別を単位とする集团的な協業組織による構造改善事業を推進しなければ、農村経済の進歩があらぬと思ひます。

それにつけても、政府および県では、三十九年度の重点指標として、中小企業の新設強化と農村漁業の革新の振興策をとりあげているので、当地方にどんな形態で恩恵をもたらして



写真一 空から見た金木町の水田の状況 写真右側の南北に長い部落は藤枝 左上は豊島 左下は神原、蒔田、沢部で水田の区画は雑然としているのがわかる

## 所得増を家畜導入で ダム建設で有利な土地改良

土地基盤の整備

農業基盤整備事業の第一義は土地改良事業であり、この事業は農業近代化の基幹をなす主要事業であるから、農家の経営負担も多かるが、早期実現が望ましいことである。

当町の水田は開田当時そのままの姿であり、耕地の区画が不整一であるため、生産性、とくに労働生産性が低く、近代農業機械の導入が困難であるとともに、農地集団化の適正を欠き、省力経営ができない現況である。

多年の懸案となつてきた小田川ダム建設の目的も明らかになり、土地改良事業が進行し、土地生産性の向上が構想が必要であるが、それとともに、流通機構、果菜市場又は蔬菜集荷場の設立、産を増長し、高度の技術によつて品質改善を進めることは論をまたないが、都市においては、その需要も多いため、市場性に富む換金作物を選択的に栽培すべきかと思ひます。

当町は、畑作物も多いので有利な特殊作物(例えば、煙草、ホップ、玉葱、アスパラガス)の栽培や、最近では、西洋野菜の需要も多く市場性が高いので、ビニールハウスによる速成、抑制、集約栽培による高級野菜の生産によつて、農業所得を向上させる



写真二 この地域が小田川ダムのポケットとなる 写っている建物は金木営林署小田川事業所

るく、三十九年度において実施設計が政府査定を通り昭和四十年より七十九年総額事業で、総工費四十五億の巨費を投じて着工する段階に進んでいるので、津軽北部の土地改良事業が画期的な飛躍をとり、近代化した農業経営も夢ではないと思ひます。

生産性の向上

当町の平坦地域の水田は小田川ダムの建設によつて画期的な土地改良事業が進行し、土地生産性の向上が構想が必要であるが、それとともに、流通機構、果菜市場又は蔬菜集荷場の設立、産を増長し、高度の技術によつて品質改善を進めることは論をまたないが、都市においては、その需要も多いため、市場性に富む換金作物を選択的に栽培すべきかと思ひます。

畜産振興

土地基盤整備事業の着工によつて、労働生産性および土地生産性は著しく向上することが、農業経営の合理化

## 公営市場で価格安定 経営規模拡大に政府資金を

流通機構の整備

農産物の流通機構の整備

農家が、もつとも心配しなれば、望んでおられることは、農産物の価格の安定と生産物が、いつでも安心して売れる機構の確立であります。最近では、交通網が整備され、産道も、輸送の進歩が著しいので、輸送に及び、物資の集出荷は容易になつております。

したがって、県内旧三市に、果菜または市営による生鮮食料品の中央卸売市場が設置され、各市町村ないしは数ヶ町村に公営の集出荷市場を設置し、組織的な物資の流通機構が確立されるならば、農家は安心して農産物の生産ができると思ひます。

農業金融の拡充強化

こんにちにおける農村の発展のためにも考えられることとあります。

津軽地方の経済基盤は農業主体として発達しているが、この割合に農協は弱体化しており、この原因は、いろいろあるが農協の弱体化は、決して農村振興のプラスとならないことは承知のとおりであります。

最近の各種農業資金はほとんど系統機関を経由して農協の窓口から渡されてしまつて、農協を再興し、早い機会に一町一農協に再編成し、農民から信頼される本来の経済団体の姿にすべきであると思ひます。

## 農協の強化統合を 可能な中山山脈の資源利用

特に、当地方は積雪寒冷の気象条件が悪い地帯にあるから、水稲単作経営ではあるいは共同管理によつて安定度が低いので、養豚、養鶏、乳牛および肉牛飼育を経営の一環として加えることが、農業経営の合理化

中山山脈の資源利用

中山山脈の資源利用

中山山脈の資源利用

### 人口動態

(昭和39年1月31日現在)  
(推計人口月報による)

|     |        |        |         |
|-----|--------|--------|---------|
| 男女計 | 8,767人 | 8,798人 | 17,565人 |
| 男   | 4,412人 | 4,386人 | 8,798人  |
| 女   | 4,355人 | 4,412人 | 8,767人  |

| 区分 | 金木    | 嘉瀬    | 喜良市   | 計      |
|----|-------|-------|-------|--------|
| 人口 | 8,950 | 4,698 | 3,917 | 17,565 |
| 世帯 | 1,555 | 821   | 598   | 2,974  |
| 出生 | 23    | 10    | 11    | 44     |
| 死亡 | 3     | 2     | 2     | 7      |
| 転入 | 51    | 16    | 12    | 79     |
| 転出 | 6     | 2     | 1     | 9      |
| 婚姻 | 21    | 8     | 7     | 36     |
| 離婚 | 1     | 0     | 1     | 2      |

## 人づくりに重点を 魅力ある 近代的な農村に 就業構造の改善

近年、出稼ブームと県外への就職者が多くなつたので、農村の労働力が不足になり、いわゆる『三ちゃん農業』といわれているのが、これは零細農家が多い上、都市と農村の賃金格差の影響と、都市生活へのあこがれによる現象だと思ひます。これをふせぐためには、私たちの農村を、豊かで住みよい、そして魅力あるものにしなればならないのです。それには、やはり所得の増大と生活の合理化をはかるための、話し合いの場、と教育の場がなければなりません。

たとえば、農業後継者を農村基幹青年養成所や先進地の農家に派遣したり、農業学級や農民講座を開設するなど、農村に埋もれている知能を開発し、近代農業を推進させる原動力を養成することに力を注ぐべきかと思ひます。

### 国有林の解放を 組織の力で推進

国有林の解放

本問題については、昨年以來、全国的に解放運動の声がもたれ、国有林の偏在を是正し、地域経済の発展を図る主旨から、青森県国有林野解放期成同盟会が結成され、全国組織の傘下に加わつて特別立法措置を講ずる中であり、

### 編集後記

三月は受験のシーズン。公立高校の入学試験が三月十一日と十二日に行なわれます。

試験には失敗がつきものですが、これらも、ノイローゼになつたり、ヤケになり、不良化に走るということもありません。私たちが、いらいらしている受験期の生徒をせきたたり、あまり期待をかけ過ぎないよう気を配りたいもの、それが、かえつて、生徒の負担になることもあるからです。

住民の声を聞き、住民に信頼される民主警察を確立しようとして、二月二十日金木警察署では民警懇談会なるものを開きました。来月号は、この時の少年犯罪や交通事故の資料を紹介したいと思います。